



# 平成31年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月28日

上場会社名 株式会社 タカショー

上場取引所 東

コード番号 7590 URL <http://takasho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部副本部長 (氏名) 井上 淳

TEL 073-482-4128

四半期報告書提出予定日 平成30年6月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年1月期第1四半期の連結業績(平成30年1月21日～平成30年4月20日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第1四半期	4,887	5.8	139	43.9	14	86.0	35	
30年1月期第1四半期	4,621	4.4	248	11.0	106	236.6	39	

(注) 包括利益 31年1月期第1四半期 69百万円 ( %) 30年1月期第1四半期 117百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第1四半期	2.93	
30年1月期第1四半期	3.19	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年1月期第1四半期	19,242	7,378	37.9
30年1月期	17,835	7,575	42.0

(参考) 自己資本 31年1月期第1四半期 7,291百万円 30年1月期 7,487百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期		0.00		10.00	10.00
31年1月期					
31年1月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年1月期の連結業績予想(平成30年1月21日～平成31年1月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,994	6.4	240	54.3	229	52.2	122	57.1	9.94
通期	18,490	5.7	457	24.8	436	23.7	273	19.6	22.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年1月期1Q	12,379,814 株	30年1月期	12,379,814 株
期末自己株式数	31年1月期1Q	101,425 株	30年1月期	101,425 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年1月期1Q	12,278,389 株	30年1月期1Q	12,278,452 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定されており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により個人消費が持ち直し緩やかな回復基調が継続したものの、米国新政権の政策や欧州における政治リスク、アジア諸国の経済動向等、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻くガーデニング業界におきましては、新設住宅着工数は前年よりも減少傾向となっており、震災復興や東京オリンピック・パラリンピック開催の影響を受け、全国的に工事を行う作業員が不足していること等から依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中において、当社グループでは、庭は家での暮らしにおける5番目の部屋である「5th ROOM」(フイフスルーム)に基づき、庭からできる省エネ、節電、安全をテーマとした「SMART LIVING GARDEN」(スマートリビングガーデン)や家族が笑顔で健康になる庭をテーマとした「ガーデンセラピー」等、自然や季節を楽しむ心地良い庭での暮らしを目的とする新商品の拡充を図るとともにタカショー総合カタログPROEX(プロエクス)2018年版を平成30年2月1日に発刊するなど販売活動の強化を図りました。また、海外展開におきまして業績が不振であった有限会社タカショーヨーロッパを解散すると同時に、イギリスに本社を置くベジトラグ株式会社の子会社としてドイツに有限会社ベジトラグEUを設立することで、欧州地域においてベジトラグ・ブランド商品をベースとする園芸資材をホームセンターやガーデンセンターに展開を図るとともに、エバーアートウッドを中心としたエクステリア商品の展開を目的に当社ドイツ支店を開設し、欧州地域における販売体制の再構築により売上拡大を図ってまいります。さらに、国際市場の拡大において、近年経済成長が堅調で有望な市場であるインド地域における展開を目的にタカショーインド有限会社を設立し売上拡大を図ってまいります。

国内の売上高につきまして、プロユース部門ではアルミ製人工木「エバーアートウッド」を用いたエクステリア商品等の販売が順調に推移いたしました。さらに、木、石、塗り壁、和風など様々な天然素材を再現したアルミ複合板「エバーアートボード」の販売が順調に推移したものの、ホームユース部門では一部の販売先において日除け商品やソーラライト等の在庫調整等により売上高は前年同期並みで推移いたしました。

海外の売上高につきましては、ホームユース部門における取扱商品の供給元を当社中国製造子会社に集約し原価コスト削減、生産性の向上を図るなか、販売子会社においてベジトラグ・ブランド商品の展開により大型ホームセンターとの新規口座開設や定番商品の投入等により売上高は前年同四半期と比べて増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,887,891千円(前年同四半期比5.8%増)と増収となりました。利益面においては、販売費及び一般管理費が売上増加に伴う在庫増により倉庫料が増加したこと、販売力および製造量増加に向けた人材の採用による人件費が増加したこと等により営業利益は139,617千円(前年同四半期比43.9%減)となりました。また、営業外費用において、為替差損を計上したことから、経常利益は14,891千円(前年同四半期比86.0%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は35,919千円(前年同四半期は39,188千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は19,242,253千円(前連結会計年度末と比べ1,407,014千円増)となりました。

流動資産においては、ガーデニングシーズン立ち上がりの売上増加に伴い受取手形及び売掛金が3,571,164千円(前連結会計年度末と比べ1,113,650千円増)となりました。

固定資産においては、減価償却により建物及び構築物が3,141,795千円(前連結会計年度末と比べ65,431千円減)となりました。

流動負債においては、販売に向けての商品調達が先行して行われることから支払手形及び買掛金が4,222,763千円(前連結会計年度末と比べ968,582千円増)、運転資金を短期借入金へ移行させていることから短期借入金が5,242,806千円(前連結会計年度末と比べ634,664千円増)となりました。

固定負債においては、運転資金を長期借入金から短期借入金へ移行させていることにより長期借入金が381,617千円(前連結会計年度末と比べ60,115千円減)となりました。

純資産においては、利益剰余金の減少等により7,378,591千円(前連結会計年度末と比べ197,136千円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成30年3月5日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年4月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,587,605	2,799,973
受取手形及び売掛金	2,457,513	3,571,164
電子記録債権	494,259	419,142
商品及び製品	3,618,506	3,696,431
仕掛品	280,039	297,131
原材料及び貯蔵品	997,659	1,041,757
繰延税金資産	203,491	227,602
その他	945,328	1,024,003
貸倒引当金	△130,897	△131,746
流動資産合計	11,453,506	12,945,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,207,226	3,141,795
土地	973,182	973,182
建設仮勘定	84,603	53,199
その他(純額)	534,379	573,635
有形固定資産合計	4,799,392	4,741,813
無形固定資産		
のれん	1,078	958
その他	391,346	388,098
無形固定資産合計	392,425	389,057
投資その他の資産		
投資有価証券	208,445	207,152
繰延税金資産	2,579	12,122
その他	1,002,631	970,274
貸倒引当金	△23,742	△23,626
投資その他の資産合計	1,189,914	1,165,922
固定資産合計	6,381,732	6,296,792
資産合計	17,835,238	19,242,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年4月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,254,180	4,222,763
短期借入金	4,608,142	5,242,806
1年内返済予定の長期借入金	306,274	251,187
未払法人税等	123,729	113,678
賞与引当金	64,688	161,427
その他	1,102,702	1,148,532
流動負債合計	9,459,717	11,140,394
固定負債		
長期借入金	441,732	381,617
退職給付に係る負債	3,260	3,714
資産除去債務	165,948	166,554
その他	188,852	171,381
固定負債合計	799,793	723,267
負債合計	10,259,510	11,863,661
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,307,776	1,307,776
資本剰余金	1,348,930	1,348,930
利益剰余金	4,347,305	4,183,934
自己株式	△26,500	△26,500
株主資本合計	6,977,511	6,814,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,611	89,670
繰延ヘッジ損益	△12,974	△22,397
為替換算調整勘定	381,654	372,682
退職給付に係る調整累計額	50,699	37,751
その他の包括利益累計額合計	509,991	477,707
非支配株主持分	88,224	86,742
純資産合計	7,575,727	7,378,591
負債純資産合計	17,835,238	19,242,253

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年4月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月21日 至平成30年4月20日)
売上高	4,621,509	4,887,891
売上原価	2,573,962	2,860,973
売上総利益	2,047,546	2,026,917
販売費及び一般管理費	1,798,874	1,887,299
営業利益	248,672	139,617
営業外収益		
受取利息	1,314	1,420
受取手数料	11,812	10,412
その他	9,655	11,256
営業外収益合計	22,782	23,089
営業外費用		
支払利息	11,827	19,933
為替差損	143,112	114,675
コミットメントフィー	3,091	1,901
その他	7,119	11,305
営業外費用合計	165,151	147,816
経常利益	106,303	14,891
特別利益		
固定資産売却益	-	13
特別利益合計	-	13
特別損失		
固定資産売却損	1,223	-
固定資産除却損	1,066	951
減損損失	-	762
特別損失合計	2,290	1,713
税金等調整前四半期純利益	104,013	13,190
法人税、住民税及び事業税	84,867	86,210
法人税等調整額	△21,560	△37,524
法人税等合計	63,306	48,685
四半期純利益又は四半期純損失(△)	40,706	△35,495
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,517	424
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	39,188	△35,919



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年4月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月21日 至平成30年4月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	40,706	△35,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,705	△940
繰延ヘッジ損益	△92,420	△9,423
為替換算調整勘定	△75,097	△10,878
退職給付に係る調整額	5,543	△12,947
その他の包括利益合計	△158,268	△34,189
四半期包括利益	△117,561	△69,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△116,748	△68,202
非支配株主に係る四半期包括利益	△812	△1,482

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。